

Nougyou Nouson

いしのまきNN通信



トヤケ森から望む石巻管内の風景

「いしのまきNN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回程度発行しています。掲載希望の情報等がありましたら農村振興班までご一報ください。今後ともよろしく願います。

石巻市大川針岡・東松島市宮戸で稲刈り



第 2 9 号の目次:



▲ 針岡工区 稲刈りの様子

平成 2 6 年度、4 年ぶりに 1 7 5 ha の全面積で営農を再開していた石巻市大川地区針岡工区で、1 0 月に無事、収穫作業が行われました。

針岡工区では平成 2 5 年度に 1 3 ha、平成 2 6 年度に 1 6 2 ha で本格的な営農再開となりました。

復旧した農地の一部では部分的な生育不良も見られましたが、針岡工区全体で見ると塩害等の影響もあまり見られず、生育は良好でした。

石巻市大川針岡・東松島市宮戸地区で稲刈り	1
試験ほ場での水稻の収穫	2
東松島市野蒜地域洲崎地区畑作物の試験作付け	3
東部管内 多面的機能支払交付金への取組状況	4
田んぼの学校の様子	

また、東松島市宮戸地区では、平成 2 6 年度に 1 8 ha で水稻を作付けし、無事に収穫作業が行われました。

宮戸地区の収穫作業は、宮戸干拓宮戸生産組合の方々によって行われました。

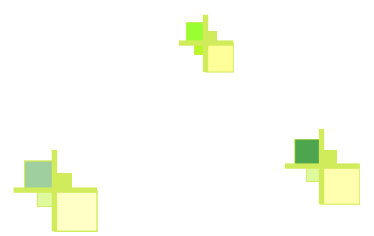
復旧後、初めての作付けと言うことで塩害等の影響も懸念されていましたが、1 0 月、無事に収穫作業を行うことができました。

収穫された米は、カントリーエレベーター「東松館」へと運ばれました。

稲刈り後、大麦が播種され、来春に収穫される予定です。大麦の収穫後、平成 2 7 年度は、工事が行われます。



▲ 宮戸地区 稲刈りの様子



試験ほ場での水稻の収穫作業

平成26年度、水稻の試験作付けが行われた下記の地区で、収穫作業が行われました。

石巻市大川地区 長面工区

平成26年10月10日、石巻市大川地区長面工区の試験ほ場にて、稲刈り作業が行われました。

長面工区では、平成26年6月5日に0.24haの試験ほ場で水稻の試験作付けを行い、生育状況や地下水位、塩分濃度などの計測を行っています。

平成23年3月に被災してから、平成24年11月に干陸化されるまで長期間浸水していたため、塩害などの影響も懸念されていましたが、無事に生育し、(株)宮城リスタ大川の方々によって稲刈り作業が行われました。

稲刈りを終えた試験ほ場では、今後継続して地下水位、塩分濃度等の計測を行います。

長面工区は、平成27年度から6haの農地で営農再開を予定しています。



▲作付け前 (H26.6.5)



▲収穫直前 (H26.10.10)



▲長面工区 収穫作業の様子(H26.10.10)

東松島市野蒜地域 洲崎地区(水稻)

平成26年10月10日、東松島市野蒜地域洲崎地区の試験ほ場試験にて、稲刈り作業が行われました。

洲崎地区では、平成26年6月5日に0.2haの試験ほ場で水稻の試験作付けを行い、生育状況や地下水位、塩分濃度などの計測を行っています。

平成23年3月に被災してから、平成26年6月に干陸化が完了するまで長期間浸水していたため、塩害などの影響も懸念されていましたが、無事に生育し、収穫の運びとなりました。

稲刈りを終えた試験ほ場では、今後継続して地下水位、塩分濃度等の計測を行い、平成27年度の試験作付け計画に反映させる予定です。

洲崎地区は、平成28年度から本格的な営農再開を予定しています。



▲生育状況 (H26.7.7)



▲収穫直前 (H26.10.10)



▲洲崎地区 水稻収穫作業の様子(H26.10.10)

東松島市野蒜地域洲崎地区での畑作物の試験作付け

平成26年度、東松島市野蒜地域洲崎地区において、畑作物の試験作付けが行われています。

ソバ・小松菜の作付け作業

平成26年8月22日、東松島市野蒜地域洲崎地区にて、ソバと小松菜の試験作付けが行われました。

ソバ・小松菜は、水稻の試験作付けが行われている隣のほ場で行われました。

試験畑は、除塩工事の回数ごとに3つに分けられ、除塩工事の回数が畑作物の生育にどのように影響するか観測されます。



▲ソバ・小松菜試験作付けの様子 (H26.8.22)

小松菜の収穫作業

平成26年10月2日、東松島市野蒜地域洲崎地区にて試験作付けされていた小松菜の収穫作業が行われました。収穫作業は東松島市、鳴瀬土地改良区、JAいしのまき、東名・洲崎地域の農地を考える会、当事務所など、試験作付けの関係者によって行われました。

小松菜の生育状況について、除塩回数の違いにより生育速度の違いが見られましたが、最終的な収量ではどの畑でも塩害の影響はほとんど見られませんでした。



▲小松菜収穫作業の様子 (H26.10.2)

ソバの収穫・大麦の播種

平成26年10月20日、東松島市野蒜地域洲崎地区にて試験作付けされていたソバの収穫作業が行われました。収穫作業は、東名・洲崎地域の農地を考える会の方たちによって行われました。

ソバの生育状況について、畑によっては生育状況や収量に違いが見られたため、この違いについて、これまで計測された地下水位や塩分濃度などのデータと照らし合わせながら検討・解析を行い、平成27年度の試験作付け計画に反映させる予定です。

また、収穫作業と平行して大麦の試験作付けも行われました。大麦の収穫は来春の予定です。



▲ソバの収穫・大麦の播種の様子 (H26.10.20)

東部管内 多面的機能支払交付金への取組状況

平成26年度、「日本型直接支払制度」の創設に伴い、東部管内で取り組まれていた「農地・水保全管理支払交付金」が「多面的機能支払交付金」に制度組替・拡充となりました。

これまで「農地・水保全管理支払交付金」に取り組んでいた21組織に加えて、平成26年度からは、新たに21組織が取り組むこととなり、合わせて42組織が「多面的機能支払交付金」に取り組んでいます（石巻市：19組織，東松島市：23組織）。また、42組織のうち、石巻市の15組織，東松島市の2組織が200ha以上の広域で活動に取り組む「広域活動組織（旧：農地・水・環境保全組織）」となっています。

東部管内における活動取組面積は、昨年度の取組面積3,953haから大幅に増加した約9,190haとなり、東部管内の農振農用地の7割以上で多面的機能支払交付金事業が取り組まれることとなりました。平成27年度も、新たに営農再開される農地において「多面的機能支払交付金」に取り組むこととしています。

今後も市・土地改良区と連携しながら活動組織の支援を進めて参ります。

平成26年度 田んぼの学校の様子

東部管内では、小学生を対象に農業の学習を行う「田んぼの学校」が行われています。

平成26年度は、前谷地小学校，須江小学校，北村小学校，鹿又小学校，北上小学校の5つの小学校の活動に当事務所から参加・協力しました。それぞれの学校で、地元の農業者や土地改良区，多面的機能支払活動組織の協力を受けながら、年間を通じた営農体験活動や田んぼの水質・生きもの調査，土地改良施設の見学会などが行われました。



▲生きもの調査
(北村小学校)



▲出前講座
(鹿又小学校)



▲土地改良施設見学会
(須江小学校)



▲営農体験（稲刈り）
(前谷地小学校)

一日も早い災害復旧と
地域復興をめざして



宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部
(編集：農村振興班)

〒986-0812 石巻市東中里1丁目4-32

Tel 0225(95)1411 (内) 489 Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.jp

URL <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/>